**幼児礼拝4月②**

**まことのふぼさまってどんなひと？**

　きょうは「真の父母様」について学びましょう。

　この写真の人を、見たことがありますか？このお二人のことを「真の父母様」といいます。 「真」というのは「本当の」という意味です。「父母様」というのは、「お父さんとお母さん」という意味です。 なので「真の父母様」というのは「本当のお父さんとお母さん」っていう意味なんです。

　でも、おかしいよね？みんなには、お父さんお母さんがいるのに、さらに本当のお父さんとお母さんがいるとしたら、いつも一緒にいるお父さんとお母さんは、一体何なんだろう？

　もちろん、みんなのお父さんお母さんも、みんなにとって「本当の」お父さんとお母さんです。そして「真の父母様」も、みんなにとって本当のお父さんお母さんなのです。だからみんなにはお父さんとお母さんがふたり（二組）もいるのです。

　そして、「真の父母様」は、誰かだけのお父さん、お母さん、ということではなく、全ての人間のお父さん、お母さん、っていう意味でもあるんです。

　悲しいことに、いま、世界のいろんなところで人々があらそっています。みんなは「戦争」ってきいたことありますか？国と国が喧嘩をすることを戦争っていいます。

　ただの口喧嘩ではなく、鉄砲とかミサイルとか、色々な武器を使って喧嘩をするのです。だからいっぱいの人が死んでしまいます。とってもとっても悲しいことです。なんで、こんなことが起きてしまうんだろう。

　それはね、すべての人を一つにしてくれる、「本当の」お父さんとお母さんがいないからなんです。みんなも、兄弟喧嘩することあるよね。もしくは保育園とか幼稚園のお友達と喧嘩することもあるよね。悪口を言われたり、おもちゃを取られたりすると、怒ってしまうことがあるよね。

　そんなとき、お父さんとお母さんがそこにいたらすぐ喧嘩が収まるよね。「こら！」って大きな声にびっくりして喧嘩をやめるときもあるけれど、お父さんとかお母さんが優しく抱きしめてくれて、「喧嘩をしたらだめだよ」「なんで喧嘩しているの」「悪口言われたの？でも、あなたにはもっと素晴らしいところがあるよ」「ゆるしてあげよう」って。仲直りできるようにしてくれるよね。そんなふうにして喧嘩が終わることが、あるんじゃないかな？

　だから神様は、世界中の喧嘩を終わらせるために、真の父母様を、この世界に送ったのです。だから、真の父母様はいつも神様にお祈りをしながら、神様と心をひとつにして、世界が平和になるために毎日お祈りをしているのです。

　お祈りだけではありません。実際に、世界の偉い人にあって、みんなで仲良くしましょうって、導いてくださっているのです。また、世界中には貧しい国がたくさんあります。

みんなはご飯を毎日3回食べるよね。

　でもこの世界には、ご飯を3回も食べられない子供たちがたくさんいるのです。2回の人もいれば、 1回の人もいます。 一回も食べられなくて、そして、何日も食べられなくて、

おなかがすいたまま死んでしまう子供たちもたくさんいるのです。

　そんな子供たちがいなくなるように、真の父母様は、世界中に食事を分け与えたり、食べ物の作り方を教えてあげたりもしているんだ。喧嘩をしないこと、いつも仲良くすること、また、食事が毎日たべられること、そんな風に、みんなが、安心して幸せに暮らすことを「平和」っていうのです。

　真の父母様は、世界中の人が平和になるように、毎日お祈りをしています。真のお父様は2012年に、数えで93歳の時、天国に行きました。でも、まだ世界は平和になっていないから、今、地上では真のお母様が世界の平和のために、お祈りして、頑張っていらっしゃいます。みんなも、真のお母様と一緒になって、世界が平和になるように、毎日お祈りしようね。